

令和 3年度予算見積調書

課室名：医療整備課
 担当名：地域医療対策担当
 内線：3538

(単位：千円)

| 番号 | 事業名 | | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | | |
|--|------------|-------|----|--|------------------|-----------|------|-------------------|---------|--------|
| B46 | 小児在宅医療推進事業 | | | 一般会計 | 衛生費 | 医薬費 | 医務費 | 地域医療連携推進事業費 | | |
| 事業期間 | 平成26年度～ | 根拠法令 | なし | | | | 宣言項目 | 01 結婚・出産・子育ての希望実現 | SDGsゴール | 3 |
| | 令和 5年度 | | | 分野施策 | 020307 地域医療体制の充実 | SDGsターゲット | 3-2 | | | |
| 1 事業の概要 医療依存度の高い小児の在宅医療体制を整備することで、NICU等の患者の早期退院を促し、周産期母子医療センターの負担軽減を図る。 (1) 小児在宅医療推進事業 8,396千円 | | | | 5 事業説明 (1) 事業内容 ア 小児在宅医療推進事業 8,396千円 イ 小児在宅医療の担い手の拡大 医師、看護師等に対し、在宅医療を行うために必要な研修を実施する。 ロ 関係機関の連携 医療・福祉・教育等の関係機関が合同で高度医療ケアを必要とする患者個別に対して症例検討を行うなど、顔の見える小児在宅医療支援ネットワークを構築する。 ハ 小児在宅医療検討小委員会 小児在宅医療の推進のため、県医師会や周産期医療施設、在宅医等の関係者による協議を行うための会議を開催する。 (2) 事業計画 ア 医師、看護師等を対象とした研修を実施し、小児在宅医療に対する関係者の理解を深める。 イ 小児在宅医療に関わる全ての職種を対象とした合同症例検討研究会を開催し、医療・福祉・教育等の関係機関の連携体制を構築する。 (3) 事業効果 ア 長期入院児の円滑な在宅療養移行によるNICUの有効活用 イ 在宅で安心して医療を受けることが出来る体制を整備 | | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (1) (県10/10) | | | | | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 なし | | | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人=7,600千円 | | | | | | | | | | |
| | | | | 財 源 内 訳 | | | | | 一般財源 | 前年との対比 |
| 予算額 | | 繰入金 | | | | | | | | |
| 決定額 | 8,396 | 8,396 | | | | | | | 0 | 0 |
| 前年額 | 8,396 | 8,396 | | | | | | | 0 | |